

GPNET

opt-23S II

取扱説明書

株式会社
ネットワークサプライ

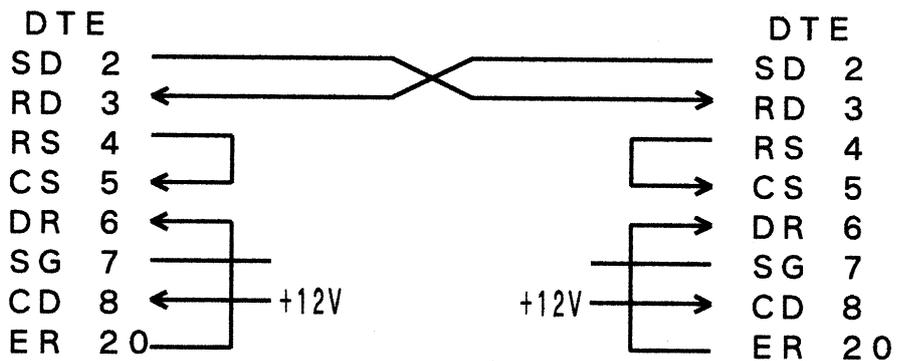
■ opt-23S II 概要説明

opt-23S II は、EIA RS232C 非同期信号を光信号に変換し、光ファイバーケーブルを使用して工場構内などで長距離を高速-高品質にデータ通信するための光通信アダプターです。送信、受信それぞれ 1 本の信号を DC~64Kbps の伝送レートで全二重通信する能力があり、高速デジタル通信に対応します。

光ファイバーケーブルは本質的に誘導、静電気、雷サージなどのノイズにまったく影響されない高品質なデータ通信を保障しシステムに対する信頼性を著しく高めます。

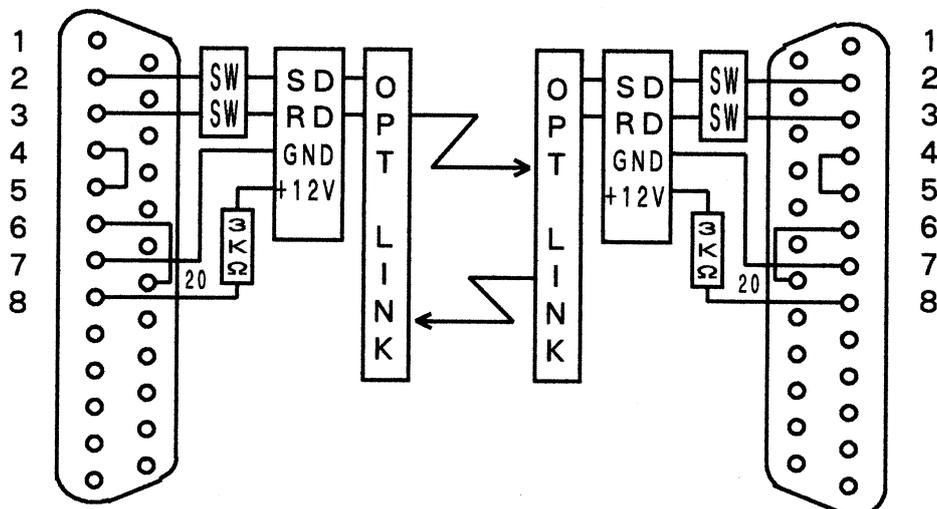
■ 通信機能

opt-23S II は本体上部のスイッチにより 2 つのタイプに切替えることができます。光ファイバーケーブルの特徴を生かし SD、RD の信号をそのまま相互に送受信し 3 芯の RS232C ケーブルと等価の働きをするエクステンダータイプの光モデムで 2 台 1 組で構成されます。本体上部のスイッチを 2 台共 DTE 側に設定した場合、等価回路は下図のようになります。



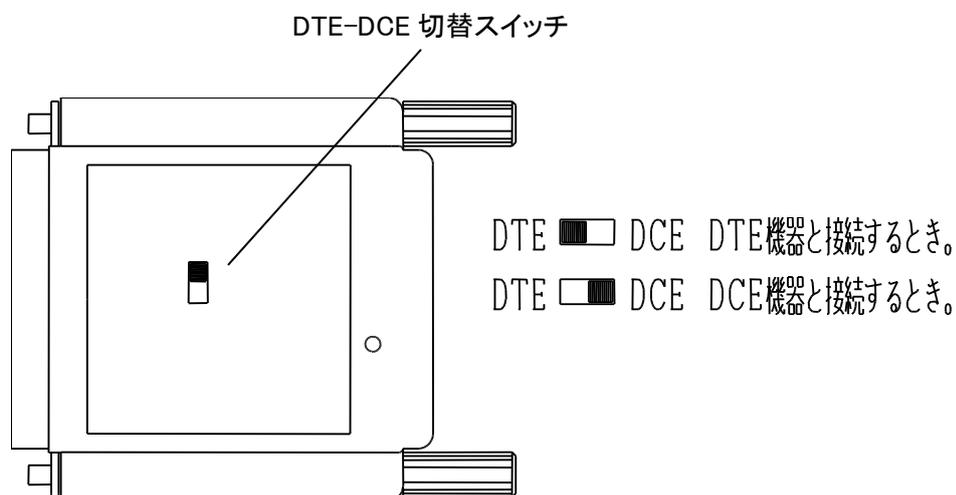
■ 内部接続図

下図は opt-23S II の回路と DTE-DTE の接続を示しています。



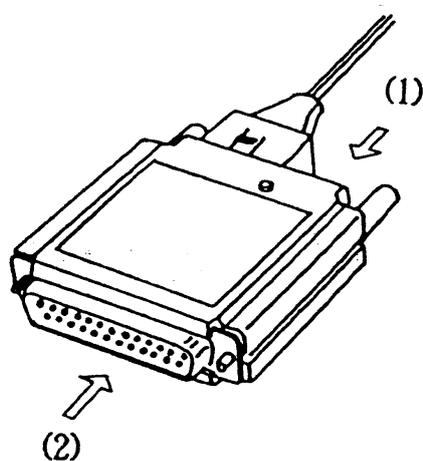
■ ピンアサインメントの変更

下図のように RS232C の極性の切替は本体上部にあるスイッチにより簡単に行うことができます。



■ 電源を供給する場合の注意事項

opt-23S II に電源を供給する際、次の点にご注意下さい。



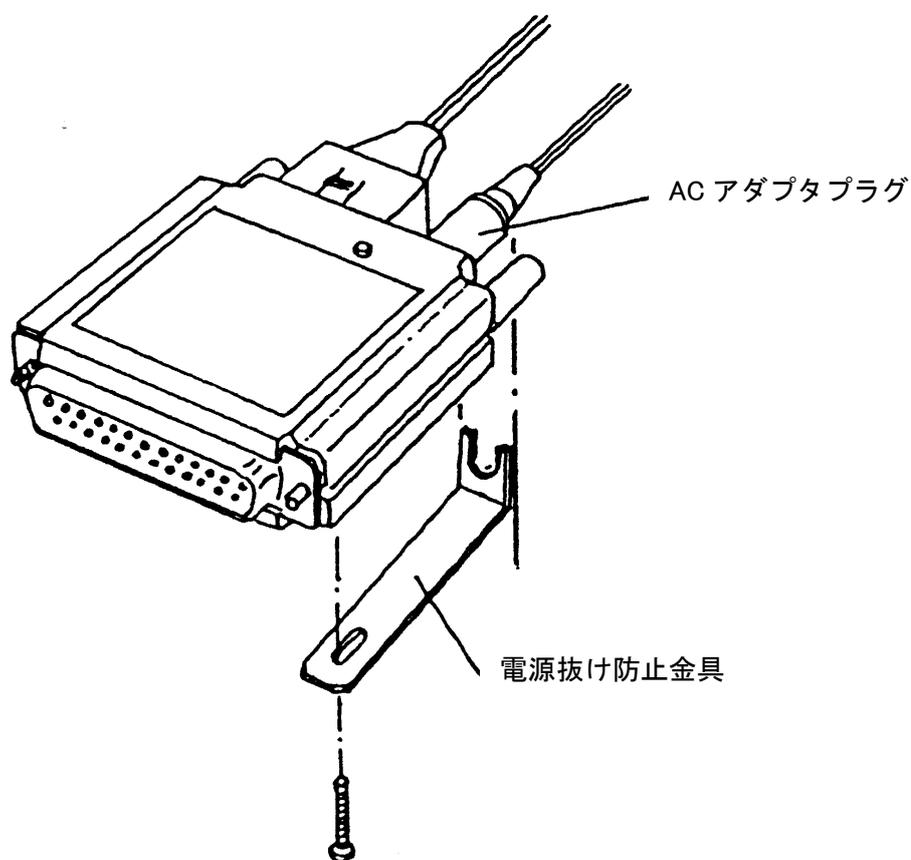
- (1) モデム後部の DC ジャックから電源を供給する方法。
専用アダプター(SFN-830)を使用して下さい。
DC ジャックに DC+5V を供給した場合内部のレギュレータの電圧降下により opt-23S II は動作しません。
- (2) RS232C コネクターピンから DC+5V を供給する場合。
(ご注文時の指定ピンになります。)

■ 電源コネクタ固定金具(オプション)

opt-23S II へ AC アダプターより電源供給する際、AC アダプターの DC 側プラグが抜けることを防止するために、下図の金具がオプションとして用意されています。

取り付け方法は次のとおりです。

- ① モデムの DC ジャック側底面のネジを外す。
- ② AC アダプタプラグを差し込む。
- ③ 抜け防止金具をセットし付属のネジで固定する。



GPNET opt-23S II 製品仕様

通信方式	EIA RS232C レベルの信号を送信 1 受信 1 する全二重通信方式	
通信回線	光ファイバーケーブルによる構内回線	
適合ケーブル	ポリマークラッド石英ファイバー(PCF・HPCF)	標準仕様
	プラスチックファイバー(APF)	仕様指定
通信距離	PCF 0~500m	標準仕様
	PCF 501~1000m	仕様指定
	APF 0~15m ・16~30m ・31~50m	仕様指定
通信機能	非同期方式 DC~64Kbps フリーレート	
信号レベル	EIA RS232C レベル -12V~+12V	
動作環境	温度	-20℃~+70℃
	湿度	90%以内(結露無きこと)
保存環境	温度	-40℃~+85℃
	湿度	90%以内(結露無きこと)
消費電流	DC6.5V 100mA(TYP) (安定化)	
電 源	DC ジャック側 専用 AC アダプター(SFN-830)	
外形寸法	幅 54mm × 高 16mm × 奥 52mm (突起物を除く)	
重量	44g	